

No.8 ドボジョグ「土木の語り部」を体感する！

1964 東京五輪マラソン径路に社会基盤を維持保全する歴史を走る

コンサルタント委員会は土木分野に「市民が感じる魅惑を創出する＝走って楽しむ観光工学」を開催中です。貴方も「アミューズング&ジョイフルなインフラ・メンテの側面」が発見できます！

- 主催 土木学会（担当：コンサルタント委員会 BC研究小委員会）
- 開催日時 2015年 2月21日&22日 10時～17時（雨天決行）
- 進行 9：30～ 9：45 走る姿で集合受付@JR四ツ谷駅麴町口
9：45～10：00 注意事項等を伝達@JR四ツ谷駅麴町口
10：00～17：00 四ツ谷駅から味の素スタジアムを折り返す
1964 東京五輪マラソン径路に沿って甲州街道を走りながら、約3万1千年前の旧石器時代から現在に至るインフラ・メンテの歴史を体感する。
- コース 四ツ谷駅から甲州街道で新宿駅～桜上水駅＝約10km～飛田給駅＝約21km～調布駅～仙川駅～桜上水駅＝32km～四ツ谷駅＝約42km（解散）
- 土木風景 玉川上水の四ツ谷大木戸水番所跡、渋谷区・世田谷区の上水跡緑道、台田橋駅下の水路跡、泉南交差点の近代水道タンクや水路道路、荒玉水道道路
- 案内人 藤田 俊英＝土木の語り部、建設評論家、NPO法人VEEV理事長
職種：社会人研修や学生向け特別講義の講師、トレーナー（発音・発声、走り方・歩き方、瘦身・美容）、興行主、芸人（歌謡漫談、吟詠浪曲）
経歴：1973年に大成建設(株)入社。2000年6月に退職後は各種「走り&歩き」行事を開催中。団塊世代の退役技術者の社会貢献モデルを創設し、展開中。
- 資格定員 土木学会会員、10人程度（先着順で定員になり次第締め切ります）
- 参加費 無料（但し、コース図&資料代として一千円を当日の受付で支払います）
- 申込締切 2015年 2月18日（水）
- 内容に関する問合せ先～コンサルタント委員会・BC研究小委員会委員長 藤田俊英
E-mail：trendy_fujita@mvd.biglobe.ne.jp
- 申込に関する問合せ先～土木学会 研究事業課 久米村
TEL：03-3355-3559 FAX：03-5379-0125
E-mail：kumemura@jsce.or.jp
- 申込方法～E-mailにて、件名を「No.8ドボジョグ02月開催 申込」として、①氏名、②所属(勤務先等)、③連絡先(住所、電話番号、E-mail)、④会員番号、⑤参加日、⑥走る距離は10kmか21kmか32kmか42kmか、を学会事務局宛(kumemura@jsce.or.jp)まで、ご連絡下さい。折返し、連絡(返信)を差し上げますので、「その返信メール」を印刷したものを参加券とし、受付にご持参下さい。

※申込みに関してのお願い

- (1) 申込締切日前に定員に達している場合がございますので、あらかじめご了承ください。なお、締切日以降の事前受付はいたしません。
- (2) お申込み後、やむを得ずキャンセルされる場合は、必ず開催日の午前10時までに前記の「藤田 俊英」にご連絡ください。
- (3) この行事は競技ではなく、非競技のゆっくり走る観光ツアーです。したがって、コース周辺の警備はなく、保険加入もありません。参加者の方からは、走る前に、以下の同意書を、コンサルタント委員会のBC研究小委員会宛にいただきます。

誓約書：私は標記行事に参加するに際し、健康管理、交通規則遵守に細心の注意を払い、又、体調が悪い時は途中で棄権し、参加中に生じた事故については、私の責任において処理し、主催者に対しては一切迷惑をかけないことを誓います。

2015年 月 日 氏 名：

- (4) 参加者は土木の語り部の案内に従い、歩きます。途中で進めなくなった場合は、近くの鉄道駅やバス停から途中解散、リタイヤします。 以上